

イクボス推進事業【福井県坂井市】

地域の実情と課題

女性の就業率・正規雇用割合が高い反面管理職比率は低く、男性中心型の長時間労働等の環境が根強く残っている。さらに、家庭生活においては男性の家事・育児等の参画時間が短い。

製造業中心の産業構造による長時間労働や離職率の高さ、生産効率が課題となる中、女性活躍推進などの働き方改革やワーク・ライフ・バランスの推進と相まってイクボス推進が必要不可欠である。

事業の特徴

本市とイクボス宣言企業とのネットワークを設立し、協力して実施することでの相乗効果を図る。イクボス推進普及のためのスキルや心がまえ、具体的手法を官民一体で学ぶほか、民間の意見を取り入れた独自性のある政策形成を図る場とする。

また、多様な業種業態の企業において個別の疑問や課題にアプローチできるよう専門のアドバイザーや講師を派遣し、さらに成功事例からロールモデルを生み出し、今後の継続的な実施と浸透にも繋げていく。

事業の効果

ネットワーク参加企業やアドバイザー利用企業の多くがイクボス宣言をしたり女性活躍推進企業に登録するなど、着実に女性活躍推進意識が高まっている。

また、ネットワークを通してこれまで繋がりのなかった企業同士の交流が生まれた。さらに、アドバイザー・講師利用による社内全体のマインドセットや人事評価制度の導入などの成果も出ている

目的・目標

本市の実情と課題を踏まえ、市内イクボス宣言企業の増加や県と連携しての女性活躍推進企業の増加、企業と合同でのイクボス研修やアドバイザー・講師派遣などを通し、イクボスを普及推進していく。

- 市内のイクボス宣言企業 目標50社 (H30末で58社…達成)
 - 市内の女性活躍推進企業 目標25社 (H30末で24社…増加)
- ※H32までの目標値

連携団体

坂井市イクボス共同宣言企業 58社
坂井市イクボス推進企業ネットワーク 参加企業20社

今後の課題

- 参加企業の増加
- ネットワークを通じての民間の意見を取り入れたより実効的なイクボス・女性活躍推進施策の導入
- 経営者層に対する意識改革や情報発信の強化

事業の概要

イクボス推進企業ネットワーク

6月 事業開始

市内企業に勤務する管理職前の中堅職員（プレ・イクボス）を募り、講義やグループワークなどを通してイクボスに必要なスキルや社内での浸透手法などを学び、必要な支援施策を考えるネットワークを設立（20事業所・31人が参加）

6月14日（木） 第1回ネットワーク会議

※以降、月1回のペースで開催（全6回）



全体セミナー

全社員を対象とした、イクボスの理解浸透を図り働き方改革をスムーズに進めるためのセミナー



管理職セミナー

経営者や管理職が抱える悩みや課題、部下とのコミュニケーション方法等について、イクボスの視点から改善案を提案



グループワーク

社員同士が話し合うことで、課題への認識を共有して一体感を醸成し、職場でのコミュニケーションの充実にも繋げる。



先進企業視察（10月）

- ・ 社会福祉法人あいの土山福祉会
エーデル土山（滋賀県甲賀市）
- ・ 二九精密機械工業株式会社（京都府京都市）
- ・ 四條畷市役所（大阪府四條畷市）



イクボス推進セミナー・成果報告会（2月）

ネットワークでの成果報告および基調講演、先進事例紹介、講師とネットワーク参加者とのトークセッションを実施。約160人が参加。



イクボス推進企業アドバイザー・講師派遣

多様な業種業態の企業において個別の疑問や課題にアプローチできるよう、専門のアドバイザーや講師を派遣（9事業所・団体が利用）



▲ 報告書の作成・配布（新規啓発）